

米国防省ラパン副報道官による発表（仮訳）

6月6日（月）午前（日本時間7日（火）未明）

「海兵隊は、軍全体でCH-46を段階的に減らし、MV-22に換装するプロセスにある。このプロセスは、米本国の飛行場に駐留する部隊から開始されており、MV-22を装備した部隊は、既に米国からアフガニスタンに展開を開始しており、そこにおいて、非常に効果的であると証明されている。現行の米国海兵隊航空計画によれば、MV-22は、2012年の遅くから第3海兵機動展開部隊のCH-46から換装されることになるであろう。我々はこの重要な同盟の能力の沖縄への導入に関連する通知プロセスの方法について、協議を始めたところである。CH-46と比較した場合、MV-22はより安全で、一般的により静かで、相当に能力が高い。」